

平成24年度

第19回 総会資料

と き 平成24年5月21日（月）

ところ 茨城県総合福祉会館コミュニティホール



大好き いばらき 県民会議

平成 2 4 年度 総 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

報告第 1 号 平成 2 3 年度事業報告について

報告第 2 号 平成 2 3 年度歳入歳出決算報告及び監査報告について

議案第 1 号 平成 2 4 年度事業計画(案)について

議案第 2 号 平成 2 4 年度歳入歳出予算(案)について

議案第 3 号 役員の選任(案)について

4 閉 会

目 次

1 報 告

報告第1号	平成23年度事業報告	1
報告第2号	平成23年度歳入歳出決算報告及び監査報告	20

2 議 題

議案第1号	平成24年度事業計画(案)	23
議案第2号	平成24年度歳入歳出予算(案)	26
議案第3号	役員の選任(案)について	27

3 参考資料

資料1	大好き いばらき 県民会議 規約	29
資料2	大好き いばらき 県民会議 委員会設置規程	33
資料3	大好き いばらき 県民会議 部会等設置要項	36
資料4	大好き いばらき 県民会議 会員名簿	38
資料5	大好き いばらき 県民会議 県民運動推進委員名簿	42
資料6	大好き いばらき 県民会議 組織図	43

報告第1号

平成23年度事業報告

1 総会・理事会等会議の開催.....	2
2 県民運動の推進.....	3
3 県民運動の普及・啓発.....	1 2
4 生活学校との連携・協働.....	1 8
5 東日本大震災に対応した県民運動.....	1 3
別表1：市町村別ネットワークカー委嘱者数.....	1 4
別表2：ネットワークカー等連絡協議会設立状況.....	1 5
別表3：市町村県民運動推進組織設立状況.....	1 6
別表4：交流サルーンいばらき利用状況一覧.....	1 8
別表5：大好き いばらき 県民会議後援事業一覧.....	1 9

平成23年度 事業報告

平成23年度は、県民や関係団体との連携を強化しながら県民運動の柱である「福祉社会づくり」、「生活環境づくり」、「人づくり」、「茨城の風土づくり」の運動を推進するとともに、特に、「地域コミュニティの活性化」、「茨城のイメージアップ」、「東日本大震災に対応した県民運動」に努め、地域社会において様々な運動主体が様々な活動を展開する「真に“県民”が主役のいばらきづくり」の推進を図ってまいりました。

1 総会・理事会等会議の開催

(1) 総会（第18回）

期 日	平成23年5月23日(月)
会 場	茨城県庁議堂
内 容	・平成22年度事業報告・歳入歳出決算について ・平成23年度事業計画・予算について ・役員を選任について

(2) 理事会

○ 第1回

期 日	平成23年5月23日(月)
会 場	茨城県庁会議室
内 容	・平成22年度事業報告・歳入歳出決算について ・平成23年度事業計画・予算について ・役員を選任について

○ 第2回

期 日	平成24年3月27日(火)
会 場	茨城県開発公社ビル 中会議室
内 容	・平成23年度歳入歳出補正予算(案)について ・平成24年度事業計画・予算(案)について

(3) 委員会

① 県民運動推進委員会 開催回数 2回

② 連絡調整会議 開催回数 5回

③ 部会

部 会 名	開催回数
福祉・人づくり部会	9回
生活環境部会	7回
地域づくり部会	9回
広報部会	10回

(4) コミュニティ協働事業審査会 3回

2 県民運動の推進

(1) 福祉・人づくりの推進

誰もが健やかに暮らせる社会づくりや、個性と創造性に富む心豊かな人づくり運動に取り組みました。

① 大好き いばらき 作文コンクールの実施

未来を担う子供たちに、いばらきの未来や自分の将来について考えてもらうことを目的に作文コンクールを実施しました。

テーマ	いばらきの未来、私の夢
募集期間	6月10日(金)～9月13日(火)
応募数	8,935点

部 門	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校	高 校	計
応 募 数	993	3,299	4,465	178	8,935

- ・ 選 考 平成23年10月7日(金)、21日(金)の審査委員会で選考
委員長：大内 善一氏(茨城大学教授)、委員 19人

・ 審査結果(表彰対象)

部 門	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校	高 校	計
茨城県知事賞	1	1	1	1	4
茨城県議会議員賞	1	1	1	1	4
茨城県教育委員会教育長賞	1	1	1	1	4
茨城新聞社長賞	1	1	1	1	4
大好き いばらき 県民会館理事長賞	10	11	10	10	41
合 計	14	15	14	14	57

② 「ふれあい交流イベント」の開催

「地域みんなで子育て支援」をキーワードに、子育て中の家族と地域の方達が身体を動かしながら交流を深め、また、子育ての中で感じている不安や悩みを話し合う情報交換交流会を開催しました。

期 日	平成23年10月14日(金)
会 場	県西総合公園
内 容	・講師による子育てのお話や、みんなでふれあいながら 楽しめる体操及び運動会 ・地域の方達と不安や悩みを話し合う情報交換交流会等
参加者	100人

③ 「いばらき教育月間」の取組

「いばらき教育月間」の関連事業として、大好き いばらき 県民運動表彰式などを実施しました。

○ 大好き いばらき 県民運動表彰式の開催【後掲】

○ 「いばらき教育の日」推進大会の支援

大好き いばらき 県民会議、茨城県PTA連絡協議会、(社)茨城県教育会など、35団体で構成する「いばらき教育の日」推進協議会(会長：幡谷浩史)と茨城県が共催で実施した推進大会に参加しました。

期日	平成23年11月1日(火)
会場	茨城県立県民文化センター 小ホール
内容	・表彰(優秀標語の表彰、善行表彰など) ・パネルディスカッション「社会全体での教育力の向上を目指して」 ～一人一人が輝く茨城の教育を考える～ コーディネーター：砂川 洋一氏(茨城県学校長会会長・水戸市立五軒小学校長) パネリスト：川上 美智子氏(茨城キリスト教大学教授) 田賀 直樹氏(茨城キャリア教育協会理事) 中川 輝夫氏(茨城県子ども会育成連合会会長) アシスタント：山田 隆士氏(みんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進協議会常任幹事・茨城県女性プラザ館長)

(2) 生活環境づくりの推進

豊かさを実感できる安全・安心で快適な生活環境づくりの運動に取り組みました。

① 大好き いばらき 花いっぱい運動の推進

○ 第39回花と緑の環境美化コンクール(茨城県教育委員会委託事業)

- ・市町村審査(参加状況)
県内全市町村を通して募集要項を配布し、参加団体・学校を募集
市町村において審査を実施し、選考後、中央審査へ推薦

部 門	フワワード*	地 域	団体・職場	学 校	合 計
参 加 数	41	372	80	269	762

- ・中央審査一次審査
花と緑の環境美化コンクール中央審査委員会(委員長：岡田三美理事)を組織し、市町村からの推薦団体の書類選考を行い、二次審査対象団体を決定しました。

地 区	水戸地区	県北地区	鹿行地区	県南地区	県西地区	計
選考数	22	11	12	14	13	72

- ・中央審査二次審査
8月18日～8月30日(うち8日間)に現地審査を実施し、9月12日に中央審査委員会において、各賞を選考しました。

部 門	フワワード*	地 域	団体・職場	学 校	合 計
茨城県知事賞	1	1	1	5	8
茨城県議会議員賞	1	2	2	2	7
茨城県教育長賞	1	1	1	5	8
茨城新聞社長賞	1	1	1	5	8
茨城県花き園芸協会賞	1	2	1	4	8
茨城県造園建設業協会賞	1	2	1	4	8
理事長賞	3	10	6	6	25
合 計	9	19	13	31	72

○ 第39回花と緑の環境美化コンクール入賞花壇写真展の実施

- ・花いっぱい運動の普及・啓発を目的に、花と緑の環境美化コンクール入賞花壇の写真展を実施しました。

場 所	期 間	内 容
茨城県立図書館	12/ 9～12/22	第39回 花と緑の環境美化コンクール入賞花壇写真のパネル(81枚)展示
つくばカピオ (いばらき花フェスタ2012)	2/11～ 2/12	

○ 花いっぱい運動定着化促進事業 ((財)げんでん ふれあい茨城財団助成事業)の実施

花いっぱい運動の継続的な推進を目的に、花づくり団体・学校に認定書・支援金等を交付しました。

- ・ 県内全市町村を通して募集要項を配布し、参加団体・学校を募集

地 区		水 戸	県 北	鹿 行	県 南	県 西	合 計
応 募 数	団体の部	26	6	6	10	7	55
	学校の部	25	16	10	25	13	89
	計	51	22	16	35	20	144
支 援 数	団体の部	4	3	2	5	1	15
	学校の部	6	6	2	5	4	23
	計	10	9	4	10	5	38

○ 花いっぱい運動のつどい (認定書交付式) の開催

支援団体・学校への認定書等の交付のほか、花づくりに取り組む学校、団体の事例発表や、花と緑の環境美化コンクール中央審査委員による花づくりのアドバイスをを行いました。

期 日	平成23年11月19日(日)
会 場	水戸市植物公園 (水戸市)
内 容	・ 認定書交付 (支援団体・学校へ認定書, 支援金目録・看板を交付) ・ 講話 「地域を花いっぱいに! ~事例紹介&花づくりのポイント」 講師: 水戸市植物公園 園長 西川 綾子氏
参 加 者	60人

② 交通安全県民運動の推進

- 高齢者交通安全実践活動
9市町村10団体で実施

- 第47回茨城県交通安全県民大会へ参加

期 日	平成23年11月22日(火)
会 場	県庁9階講堂
主 催	茨城県, 茨城県交通対策協議会
内 容	・ 交通安全寸劇 「おんらも参加 交通安全 パート2」 ・ 講話 「交通情勢について」 講師: 飯訪 文夫氏(茨城県警察本部交通部長) ・ 表彰: 交通安全功労者・功労団体 交通安全ポスター作品コンクール入賞者
参加者	400人

③ 水質浄化県民運動の推進

○ 第16回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバルへ参加

期 目	平成23年7月18日(月)「海の日」
会 場	土浦市川口二丁目芝生広場
主 催	(社)霞ヶ浦市民協会
参加主体	県民運動推進委員, 茨城県生活学校連絡会, 土浦市ネットワーク等連絡協議会 など
内 容	県民運動パネル展&クイズ, 大好き いばらき エコライフ運動体験コーナー (生活学校: 牛乳パックリサイクル, ネットワーカー: アクリルたわし)
参加者	約500人

○ ひぬま流域クリーン作戦の開催

期 目	平成23年8月8日(月)
会 場	酒沼自然公園 (茨城町) 周辺の酒沼湖畔
主 催	クリーンアップひぬまネットワーク 大好き いばらき 県民会議
参加主体	ネットワーク会員 (流域住民・企業), 各ボランティア団体, 生活環境部会委員, 大好き いばらきネットワーク, 一般県民
内 容	酒沼自然公園駐車場を起点に東西8コースに分かれ, 湖畔のゴミ拾い作業
参加者	約800人

○ 第77回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業の開催

期 目	平成24年3月4日(日)
会 場	小美玉市生涯学習センター「コスモス」付近 (小美玉市)
主 催	霞ヶ浦問題協議会, 大好き いばらき 県民会議, 茨城県企業局, (財)茨城県企業公社, 小美玉市
参加者	約500人

④ 安全なまちづくりキャンペーン活動への参加

県民が安心して暮らすことができる犯罪のない安全なまちづくりを推進するため, 随時イベント等において啓発活動を実施しました。

○ 「ロックの日」街頭キャンペーン

期 目	平成23年6月9日 (木)
会 場	イオンモール土浦

○ 安全なまちづくりキャンペーン

期 目	平成23年10月11日 (月)
会 場	水戸駅南口

○ 犯罪被害者週間街頭キャンペーン

期 目	平成23年11月25日 (金)
会 場	JR水戸駅バゲージラゲッジ(南北)及びその付近

⑤ 大好き いばらき エコライフ運動の推進

地球温暖化や廃棄物問題など年々深刻化する地球規模での環境問題を解決するため、茨城県生活学校連絡会などと連携し、県民一人ひとりが“もったいない”の気持ちを大切にし、家庭や地域、学校、職場など様々な場において、省エネルギー・省資源・3Rなどの環境保全のための実践活動に取り組む「大好き いばらき エコライフ運動」を推進しました。

○ 「食を通じたエコライフ運動」の推進【後掲】

○ 生活学校運動の普及啓発の支援

食を通じたエコライフ運動

CO₂削減に向けた新たな取り組みとして、東日本大震災後の食と健康と環境を考えるための研究集会を県内5地区で開催し、エコライフの推進や県産農産物等の食材活用（地産地消）に努めました。

	県北地区	中央地区	県南地区
開催日	11月15日	12月13日	10月23日
会 場	関本多目的集会所 (北茨城市)	ひたちなか市中央公民館 (ひたちなか市)	阿見町総合福祉会館 前広場 (阿見町)
テーマ	食から考える環境 問題「郷土を愛する 健康食」	皆で考えよう郷土を 愛するエコライフ 震災を体験して「保 存食を活用した料理」	地元産品を使い、東 日本大震災復興を支 援しよう

	鹿行地区		県西地区
開催日	9月18日	10月26日 12月16日	12月13日
会 場	延方公民館 (潮来市)	玉造公民館 (行方市)	桜川岩瀬中央公民館 (桜川市)
テーマ	放射線問題、風評被害に負けない為のエ コライフ		健康な食生活から環 境問題を考える

【関連事業実績】(省資源・リサイクル運動の推進)

生活学校運動の普及啓発の支援

● 茨城県生活学校連絡会研究集会の支援

期 日	平成24年2月20日(月)
場 所	茨城県立青少年会館 中研修室2
内 容	テーマ「食と農を通じたエコライフ運動の集い ～地域との連携～」 ・ 基調講演「食と農を繋いで子供たちは育つ」 講師 中島 紀一氏(茨城大学農学部教授) ・ 各地区研究集会報告とワークショップ
参加者数	約70人

● 3R実践活動の推進

茨城県生活学校連絡会と連携し、イベント等を通じてエコライフ登録団体等に対して3R実践活動を推進しました。

- ・県庁(2階県民ホール)でのパネル展示
- ・ゲストティーチャーとして牛乳パック・古布を使った小物作り
- ・地産地消、フードマイレージ、エコクッキングの推進普及活動

○ 3 R実践活動の支援

パンフレット(“生活学校からの提言” 地域でチャレンジ ごみの減量化)を活用したPR, 牛乳パックの再利用の促進など3 R実践活動の推進を図りました。

3 R { Reduce (リデュース) : ゴミを減らす
Reuse (リユース) : 再使用
Recycle (リサイクル) : 再資源化

(3) 茨城の風土づくりの推進

過去, 現在, 未来へとつなぐ茨城の新しい風土づくりに取り組むとともに, 茨城のイメージアップに努めました。

① 大好き いばらき ふれあいまつり ※震災により中止

② ふるさと自慢大会の実施

ふるさと自慢大会の実施や, 大会の動画配信などにより, 郷土の魅力を積極的に発信し, 茨城のPRと県民の郷土愛の醸成に取り組みました。

期 日	平成23年11月8日(火)
場 所	常陸太田市民交流センター パルティホール
内 容	地元のおすすめスポット, 自慢の一品, 地域活動の紹介, 内容決定までの経過・体験談等
発表団体	14団体 ・ネットワーク等連絡協議会 13団体 ・常陸太田市立金砂郷小学校
参加者数	約550人

③ 冊子「大好き いばらき ふるさと自慢」の作成

全市町村のふるさと自慢を盛り込んだ冊子を作成し, ホームページでも配信することにより, 茨城のPRと県民の郷土愛の醸成に取り組みました。

内 容	県内全市町村(44)の地元のおすすめスポット, 自慢の一品, 地域活動の紹介等
作成部数 (配布先)	10,000部 (県民, ネットワーカー, 市町村等)

④ 大好きいばらき週間(11月7日~13日)の実施

○ いばらきへの理解促進とイメージアップを図る事業の実施

- ・ネットワークによる県民運動キャンペーン (各種地域活動)

(4) 地域コミュニティ活動の推進

茨城県及び茨城県自治会連合会と連携して実施したコミュニティ協働事業などにより, 地域コミュニティの活性化や地域コミュニティのネットワークの強化を図りました。

① あいさつ・声かけ運動の実施

ご近所同士が知り合うきっかけをつくるとともに, 地域住民の連帯感の醸成を図るための運動を県内全域で展開しました。

- ・ 青少年育成茨城県民会館を中心として全県的な運動を展開
- ・ 11月を「あいさつ・声かけ運動検閲月間（いばらき教育月間）」として、積極的な運動を展開…全小中学校等で実施
- ・ あいさつ・声かけ運動キャンペーンへ参加
県内主要駅4カ所（水戸・土浦・下館・日立）

② コミュニティ協働事業

「地域の課題は地域で解決する」「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という地域活動団体等の自主的・主体的な取り組みの強化と地域の活性化を促進させるため、新しい公共の視点に立って、団体同士が協働で地域の諸課題解決に取り組む事業を支援しました。

（コミュニティ協働事業助成数とご近所の底力バンクの登録状況）

コミュニティ協働事業助成数	31事業（応募84事業）		
ご近所の底力バンク登録団体	平成22年度	平成23年度	合計
	103団体	85団体	188団体

③ 普及啓発事業

- 公的媒体による情報発信（活動紹介）
 - ・ 大好きホームページ等で事業紹介
- マスコミの積極的な活用
 - ・ 新聞各紙、県域デジタル放送等による地域コミュニティ活動の紹介
 - ・ 茨城放送による定時放送（地域活動団体等の活動紹介）

（6）ネットワーカーによる県民運動の推進

ネットワーカー（県民運動地域推進員）及び市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を推進しました。

① ネットワーカーの活動促進

- 大好き いばらき ネットワーカー委嘱状交付式の開催
平成20年度委嘱のネットワーカーの再委嘱（任期3年間）と新規者の委嘱状交付を行いました。

期	目	平成24年3月26日(月)
会	場	茨城県庁講堂
内	容	・ 委嘱状の交付（橋本 昌会長から） ・ 講演「絆づくり最前線 ～大好き いばらき ネットワーカー～」 講師：長谷川幸介氏（茨城大学地域総合研究所准教授） <ネットワーカー数> 総数 1,393人（平成24年3月31日現在） ※平成23年度委嘱者 420人 うち、新規 71人 継続 349人

② ネットワーカー活動推進大会の開催

- ネットワーカー等が一堂に会し、県民運動について意見交換するとともに、ネットワーカー同士の交流促進を目的として開催しました。

期 日	平成23年11月8日(火)
会 場	常陸太田市民交流センター パルティホール
内 容	テーマ 「がんばろう！ネットワーカー ～震災からの復興～」 パネルディスカッション コーディネーター：長谷川幸介氏（茨城大学地域総合研究所准教授） パネリスト：木村 勉氏（常陸大宮市ネットワーカー協議会長） 郡司敏枝氏（水戸市ネットワーカー連絡協議会長） 五十嵐栄子氏（ネットワーカーかしま会長） 西村重之氏（利根町ネットワーカー協議会長） 斉藤 勇氏（埴町ネットワーカー等連絡協議会長）
参加者	約550人

③ ネットワーカー等連絡協議会代表者会議の開催

期 日	平成23年6月9日(木)
会 場	茨城県立青少年会館
内 容	・意見交換 ア ネットワーカー活動推進大会について イ いばらきの魅力再発見事業と茨城のイメージアップについて ウ 節電対策について
参加者	82協議会の役員等

④ ネットワーカー等連絡協議会の設立促進・活動促進

- ネットワーカー等連絡協議会の設立（統合含む。）
- ・ 協議会総数：41団体（39市町村）
 - ・ 新規設立：1団体
 - ・ 合併：1団体
- ネットワーカー等連絡協議会への助成
ネットワーカーの活動を支援するため、ネットワーカー等連絡協議会に助成
- ・ 助成団体 31団体

⑤ 市町村県民運動の推進

設立された推進組織に対する助成等を行いました。

- 市町村県民運動推進組織への助成
- ・ 助成団体 1団体

(6) NPO活動の促進

NPO活動を支援するとともに、団体、企業、行政とNPOとの連携・協働を推進しました。

① 新しい公共フォーラム（地域円卓会議）への参加

新しい公共フォーラム実行委員会が主催する新しい公共フォーラム「地域円卓会議」に参加し、地域の課題解決の仕組み（地域円卓会議）を体験し、NPO・市民・企業・行政との連携を深めました。

期 日	平成24年2月20日(月)
内 容	・講話 「地域円卓会議の可能性」 NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長 横田能洋氏 ・事例発表 (1) 昨年度の地域円卓会議の各テーマの進捗状況 ア 茨城の農業の支援と新たな支援づくり イ 「新しい公共」を広げるための地域資源循環の仕組みづくり ウ 交通困難者の外出・買い物支援 (2) 新しい公共の場づくりのための提案型モデル事業の進捗状況 ・参加者による体験型ワークショップ (6テーブル) ア 茨城の農業の支援と新たな仕事づくり (6次産業化①) イ 茨城の農業の支援と新たな仕事づくり (6次産業化②) ウ 茨城の農業の支援と新たな仕事づくり (エネルギー) エ 交通困難者の外出支援・買い物支援 オ 地域で活躍する人材の育成 カ 外国人が住みよいまちづくり
参加者	47人

② NPOと行政の対話フォーラムへの参加

日本NPOセンターが主催するNPOと行政の対話フォーラムに参加し、地域の基盤整備のためにNPOと行政ができることやNPOの寄附募集の事例などを学びました。

期 日	平成24年2月23日(木)
会 場	かながわ県民活動サポートセンター
内 容	・対談 「新しい公共」の基盤を改めて考える ・分科会 市民ファンドが地域で活きるとは？
参加者	約200人

③ 交流サルーンいばらきの管理運営

NPOやボランティア団体などの社会貢献活動を支援するため、交流サルーンいばらきニュースの発行や会議室、印刷機器等の提供などを行いました。

○ 利用状況

開 設 日	平成11年11月11日
平成23年度 利 用 状 況	開館日数 204日(平成23年11月30日現在) 来 場 者 7,543人(1日平均37.0人) ※ 累計 122,334人 (開設日数3,627日, 1日平均33.7人) ※三の丸庁舎耐震改修等工事のためB23.12.1から休館中 メールボックス利用団体数 30団体
「交流サルーンニュース」 (毎月1日付) の発行	600部：NPO法人やボランティア団体等へ配布 ※メールマガジンでの配信 50部

○ 交流サルーンいばらきのリーフレット作成・配布

交流サルーンいばらきの利用促進のためにリーフレットを活用して普及に努めました。

3 県民運動の普及・啓発

(1) 広報紙「大好き いばらき」の発行、ホームページの開設

大好き いばらき 県民会議の活動や地域で取り組まれている様々な活動を紹介する広報紙の発行、インターネットによる各種情報の配信、県内新聞各社、県域デジタルテレビ放送などを活用し、県民運動の広報活動に努めました。

① 広報紙「大好き いばらき」の発行 年2回（各18,000部）

vol. 46（10月発行）	主な内容：ネットワーカー等連絡協議会活動紹介
vol. 47（3月発行）	主な内容：ふるさと自慢大会

② ホームページによる各種情報の配信

アクセス件数 193,397件（平成24年3月31日までの累計）

※ ホームページ開設日：平成10年7月7日

③ ラジオ放送等の活用

○ 大好き いばらき 県民会議主催事業の紹介

・ 地域活動団体紹介 など

(2) パネルの貸出し

県民運動の普及・啓発を目的として、大好き いばらき 県民会議の事業を紹介するため、パネルの貸出しを行いました。

(3) リーフレットの作成・配布

大好き いばらき 県民運動のリーフレット10,000部を作成し、イベントなどの機会をとおして普及啓発に努めました。

(4) 大好き いばらき ジャンパーの貸出

様々なイベントに着用できる「大好き いばらき ジャンパー（青色）」を貸し出し、大好き いばらき 県民運動の普及啓発に努めました。

使用料	無料
貸出可能数	150着
貸出件数及び貸出数	1件 6着

(5) 団体等との連携の促進

団体や企業、行政が取り組む県民運動との連携を強化し、大好き いばらき 県民運動の一層の推進に努めました。

○ 他団体への後援

他の団体が行う活動で、県民運動の趣旨に合致し、県民運動の推進に寄与するものについては、後援名義の使用を承認しました。（平成24年3月13日現在）

項 目	団体数
青少年育成関連	5
環境関連	6
福祉関連	3
芸術、文化、スポーツ関連	8
その他	6
合 計	28

(6) 会員の拡大

団体や企業等を訪問するとともに、各種会議やイベント等において、リーフレット等を活用し会員の拡大に努めました。

○ 平成23年度新規入会の団体会員（2団体）

日東メンテナンス(株)
(株) 月の井酒造店

(7) 表彰式の開催

大好き いばらき 作文コンクールや花と緑の環境美化コンクールの入賞者の表彰を行う「大好き いばらき 県民運動表彰式」を開催しました。

期 日	平成23年12月1日(木)
会 場	茨城県立県民文化センター 小ホール
対象者	第39回 花と緑の環境美化コンクール (72団体) 第22回 大好き いばらき作文コンクール (57人)
参加者	約350人

4 生活学校との連携・協働

(1) 茨城県生活学校連絡会の活動支援【再掲】

平成28年度茨城県生活学校連絡会研究集会の支援を行いました。

(2) 3R実践活動の推進【再掲】

茨城県生活学校連絡会と連携し、イベント等を通じて3R実践活動の普及・啓発に努めました。

(3) 食を通じたエコライフ運動【再掲】

CO₂削減に向けた新たな取り組みとして、東日本大震災後の食と健康と環境を考えるための研究集会を県内5地区で開催し、エコライフの推進や県産農産物等の食料活用(地産地消)に努めました。

5 東日本大震災に対応した県民運動

節電の励行の普及啓発や、エコライフ運動、ネットワーカー等連絡協議会を通じて、東日本大震災に対応した県民運動などにより、県民運動の地域展開を図りました。

(1) 節電を呼びかけるためのウチワの作成・配布(7,500枚)、ポスター・チラシの配布等

(2) ネットワーカー等連絡協議会の取り組み

○節電、あいさつ声かけの励行・呼びかけ(常陸大宮市ネットワーカー協議会 大好き ひたち ネットワーク 他)

○家族や地域の絆を深める取り組みや呼びかけ(下妻市ネットワーカー等連絡協議会、取手市ネットワーカー等連絡協議会 他)

○震災体験の話し合い、震災復興に関する研修会等の開催(潮来市ネットワーカー連絡協議会、結城市ネットワーカー等連絡協議会 他)

○災害に備えるための活動や地域資源(湧水等)の再確認等(那珂市ネットワーカー連絡協議会、水戸市ネットワーカー連絡協議会、他)

○被災地や避難所に対する支援活動(守谷市ネットワーカー連絡協議会、古河市ネットワーカー連絡協議会 他)